



# 自衛隊埼玉地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCES SAITAMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

## 埼玉地本、アリオ上尾に出展

埼玉地方協力本部（本部長 1等空佐 山野正志）は、9月7日（土）埼玉県上尾市のショッピングモール「アリオ上尾店」にて行われた、「おしごと体験」イベントに募集広報活動として協力した。

本イベントは「アリオ上尾店」が企画した、職業体験イベントとして、今年初めて行われたもので、埼玉地本は警察、消防と並んで自衛隊の職業紹介を行った。

当日は晴天のなか、募集広報ブースを出展し、ミニ制服試着、旗信号展示・体験等を展示したほか、第32普通科連隊、第1高射特科大隊、化学教導隊各隊の支援を得て、偵察オートバイ、高機動車、近SAM、NBC防護車、野外炊具1号等の装備品展示を行った。特に高機動車は体験搭乗を行い、長蛇の列ができる盛況ぶりであり、買い物連れの家族層を中心に自衛隊の職種とその魅力をアピールした。埼玉地本では今後も地域の職業体験等のイベントに積極的に参画し、職業選択肢の一つとして「国家を守る公務員」のキャッチフレーズのもと、陸海空自衛官をPRしていきたいとしている。



## 予備自衛官等に災害招集命令書を交付

埼玉地方協力本部（本部長 山野正志 1等空佐）は、十月十五日から十九日の間、先の台風十九号による被害対応にかかる災害招集に応じた予備自衛官一名、即応予備自衛官四名、計六名に対し、各勤務先や自宅、地本本部で災害招集命令書を交付した。命令書を受領した各予備自衛官等は、それぞれ指定された駐屯地に出頭し、被災地各地で常備自衛官とともに救援活動を行う他、被災した隊員の法律相談に応じる等、様々な分野で従事することになった。

埼玉地本では、十月十四日の予備自衛官等の招集に関する閣議決定の後、直ちに招集準備に着手した一方、各予備自衛官等は早々に勤務先との調整を進めながら、積極的に招集に応じた結果、短期間で円滑に招集命令書を交付することができた。

埼玉地本では、今後とも予備自衛官等本人及びその雇用企業の理解と協力を得られるよう連携を強化し、いついかなる事態にも迅速に対応できるよう、平素からの準備と情報収集を怠ることなく、責務の完遂に務め、国民の負託にこたえていく所存である。

